平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　株式会社 朝日ラバー　　上場取引所　大
コード番号　5162　URL　http://www.asahi-rubber.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 横山　林吉
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当　(氏名) 中沢　章二　TEL 048-650-6051

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,218	7.2	41	77.4	24	138.4	14	△29.7
24年3月期第1四半期	1,137	△4.6	23	△62.6	10	△80.0	20	△42.9

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　32百万円　(5.1%)　24年3月期第1四半期　30百万円　(19.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.12	―
24年3月期第1四半期	4.44	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	7,403	2,870	38.8	631.01
24年3月期	7,758	2,861	36.9	628.95

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　2,870百万円　24年3月期　2,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	3.00	―	5.00	8.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		3.00	―	5.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,510	5.7	108	83.5	84	120.4	45	201.3	9.89
通期	5,200	3.8	300	23.3	240	13.5	135	85.3	29.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料1ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	4,618,520 株	24年3月期	4,618,520 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	69,900 株	24年3月期	69,600 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	4,548,687 株	24年3月期1Q	4,549,984 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。
なお、上記予想値に関する事項は添付資料1ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 1
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 1
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 1
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 1
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 1
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 1
３．四半期連結財務諸表 …… 2
（１）四半期連結貸借対照表 …… 2
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 4
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6
（５）セグメント情報等 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における、わが国経済は、東日本大震災からの復興需要などに支えられ、緩やかに回復してまいりましたが、欧州の債務危機問題や円高などの要因により、国内景気は先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当社グループは、事業領域として自動車・情報通信・医療介護の各分野への経営資源の集中を図り、お客様の視点に立ったものづくりを進めるとともに、独自の開発製品の販売拡大に注力してまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は12億１千８百万円（前年同四半期比7.2%増）となり、利益面では、連結営業利益は４千１百万円（前年同四半期比77.4%増）、連結経常利益は２千４百万円（前年同四半期比138.4%増）、連結四半期純利益は１千４百万円（前年同四半期比29.7%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

工業用ゴム事業

工業用ゴム事業では、当四半期はスポーツ用ゴム製品の売上が伸び悩んだものの、主にASA COLOR LEDを始めとした自動車関連製品の受注が、エコカー補助金の効果や新興国市場の需要拡大、米国市場の回復等により、堅調に推移いたしました。

この結果、工業用ゴム事業の連結売上高は９億４千２百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。またセグメント利益は６千６百万円（前年同四半期比281.9%増）となりました。

医療・衛生用ゴム事業

医療・衛生用ゴム事業では、新規開発製品の受注は堅調に推移したものの、顧客の在庫調整により一部の医療用ゴム製品の受注が減少しました。

この結果、医療・衛生用ゴム事業の連結売上高は２億７千６百万円（前年同四半期比9.5%減）となりました。またセグメント利益は３千５百万円（前年同四半期比45.3%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて３億５千５百万円減少し、74億３百万円となりました。その主な要因は、借入金の返済に伴う現金及び預金の減少によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて３億６千４百万円減少し、45億３千３百万円となりました。その主な要因は、借入金の返済によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて９百万円増加し、28億７千万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少があったものの、為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年５月11日の「平成24年３月期決算短信」で公表しました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,259,208	1,964,658
受取手形及び売掛金	1,169,530	1,098,523
商品及び製品	139,753	150,133
仕掛品	169,505	184,255
原材料及び貯蔵品	74,037	80,791
その他	96,786	119,106
貸倒引当金	△1,283	△1,234
流動資産合計	3,907,537	3,596,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,259,027	1,236,682
機械装置及び運搬具（純額）	864,564	854,334
土地	900,782	900,782
その他（純額）	125,528	130,225
有形固定資産合計	3,149,903	3,122,025
無形固定資産	5,537	5,513
投資その他の資産		
その他	687,474	671,916
貸倒引当金	△3,422	△3,422
投資その他の資産合計	684,052	668,494
固定資産合計	3,839,492	3,796,032
繰延資産	11,904	11,049
資産合計	7,758,935	7,403,314
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	841,355	818,956
短期借入金	33,332	28,584
1年内返済予定の長期借入金	1,039,014	994,264
未払法人税等	133,111	8,966
その他	391,630	413,993
流動負債合計	2,438,442	2,264,764
固定負債		
長期借入金	1,843,223	1,640,224
退職給付引当金	404,744	415,142
役員退職慰労引当金	197,722	200,537
その他	13,758	12,422
固定負債合計	2,459,448	2,268,326
負債合計	4,897,890	4,533,091

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	516,870	516,870
資本剰余金	457,970	457,970
利益剰余金	1,958,003	1,949,467
自己株式	△45,335	△45,422
株主資本合計	2,887,507	2,878,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,681	10,597
為替換算調整勘定	△49,144	△19,259
その他の包括利益累計額合計	△26,462	△8,662
純資産合計	2,861,044	2,870,223
負債純資産合計	7,758,935	7,403,314

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	1,137,277	1,218,611
売上原価	845,077	896,421
売上総利益	292,199	322,190
販売費及び一般管理費	268,864	280,801
営業利益	23,334	41,388
営業外収益		
受取利息	943	482
受取配当金	1,374	1,554
受取補償金	1,940	－
雑収入	2,689	1,595
営業外収益合計	6,947	3,632
営業外費用		
支払利息	9,260	7,996
為替差損	6,549	9,753
雑支出	4,347	3,137
営業外費用合計	20,158	20,887
経常利益	10,124	24,133
特別利益		
固定資産売却益	－	1,873
受取保険金	80,238	－
特別利益合計	80,238	1,873
特別損失		
固定資産除却損	5,781	－
投資有価証券評価損	－	4,636
災害による損失	33,084	－
特別損失合計	38,866	4,636
税金等調整前四半期純利益	51,496	21,370
法人税等	31,285	7,161
少数株主損益調整前四半期純利益	20,211	14,209
四半期純利益	20,211	14,209

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	20,211	14,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,226	△12,083
為替換算調整勘定	14,472	29,884
その他の包括利益合計	10,245	17,800
四半期包括利益	30,457	32,010
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,457	32,010

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム事業（千円）	医療・衛生用ゴム事業（千円）	合計（千円）
売上高			
外部顧客への売上高	831,823	305,453	1,137,277
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－
計	831,823	305,453	1,137,277
セグメント利益	17,347	64,625	81,972

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	81,972
全社費用（注）	△58,638
四半期連結損益計算書の営業利益	23,334

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	工業用ゴム事業（千円）	医療・衛生用ゴム事業（千円）	合計（千円）
売上高			
外部顧客への売上高	942,066	276,544	1,218,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－
計	942,066	276,544	1,218,611
セグメント利益	66,253	35,363	101,616

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	101,616
全社費用（注）	△60,228
四半期連結損益計算書の営業利益	41,388

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。